

# 歯式マスターについて、その拡張仕様を考える

齊藤 孝親

日本大学松戸歯学部社会歯科学講座(医療情報学)・口腔科学研究所

## Extended Specifications of Dental Formula Master

Saito Takachika

Department of Social Dentistry(Medical Informatics),Research Institute of Oral Science  
Nihon University School of Dentistry at Matsudo

In Japan, we already have the Japanese standard master code for expressing dental formula, such as teeth names and their normal anatomical positions in human oral cavity. They already take full advantage of opportunities afforded by dental insurance claim processing. However, this code system limited to express only for this domain. This report deals expanding this standardized explanation codes learn to be adaptable in a time of disaster.

Keywords: Dental Formula, Standard Master, Extended Specifications

### 1. 歯式マスター

歯式マスターは、病名に対応した歯式を表現するために歯又は部位等にユニークなコードと歯式名称を付与したもので、レセプト電算処理歯科システムで用いられる基本マスターの一つとして診療報酬情報提供サービス、社会保険診療報酬支払基金、一般財団法人医療情報システム開発センター(MEDIS-DC)にて公開、提供されている[1] [2]。

### 2. 歯式マスターの構造

歯式マスターの構造は、歯種パート4桁、状態パート1桁、部分パート1桁の計6桁からなっている。

#### 2.1 歯種パート

歯種パートは上下左右と歯種を表すもので、3桁目と4桁目にFDI方式の2桁(Two-digit)を応用している。すなわち、歯種パートの3桁目は、上下左右の4象限を表し、永久歯では右上「1」、左上「2」、左下「3」、右下「4」、乳歯では右上「5」、左上「6」、左下「7」、右下「8」となっている。また歯種パートの4桁目は歯種を表し、永久歯は中切歯「1」から第3大白歯「8」、乳歯は乳中切歯「1」から第2乳白歯「5」、過剰歯は英字「A~H」で表現することができる。

#### 2.2 状態パート

状態パートは当該歯の治療状態などを表し、現存歯「0」、部(部を示す場合に使用)「1」、欠損歯「2」、支台歯「3」、分割抜歯支台(根)「4」、便宜抜髄支台歯「5」、残根「6」、部インプラント「7」、部近心隙「8」、近心位に存在「9」を表現することができる。[表1]

#### 2.3 部分パート

部分パートは当該歯のどの部分を指すかを表し、部分指定なし「0」、遠心頬側根「1」、近心頬側根「2」、近心頬側根および遠心頬側根「3」、舌側(口蓋)根「4」、舌側(口蓋)根および遠心頬側根「5」、舌側(口蓋)根および近心頬側根「6」、遠心根「7」、近心根「8」を表現することができる。[表1]

### 3. 拡張仕様を考える

歯式マスターの状態パート、部分パートを組み合わせることで歯科診療報酬請求に必要な表現は網羅できるが、既存のコード種では補綴物等の状態を表現す

ることはできず、口腔診査情報を表すには不十分である。

そこで、歯式マスターで口腔診査情報を表すとしたら、どのような仕様の拡張が必要かについて考え、話題提供をしたい。

表1 歯式マスターの構造の一部[1] [2]

状態コード	0 現存歯
	1 部(部を示す場合に使用)
	2 欠損歯
	3 支台歯
	4 分割抜歯支台(根)
	5 便宜抜髄支台歯
	6 残根
	7 部インプラント
	8 部近心隙
部分コード	9 近心位に存在
	0 部分指定なし
	1 遠心頬側根
	2 近心頬側根
	3 近心頬側根及び遠心頬側根
	4 舌側(口蓋)根
	5 舌側(口蓋)根及び遠心頬側根
	6 舌側(口蓋)根及び近心頬側根
	7 遠心根
8 近心根	

### 参考文献

- [1] 社会保険診療報酬支払基金. 歯式マスター. 社会保険診療報酬支払基金, 2013. [http://www.ssk.or.jp/tensuhyo/kihonmasta/kihonmasta\_09.html(cited 2013-Mar-21)]
- [2] 診療報酬情報提供サービス. 歯式マスター. 厚生労働省保険局, 2013. [http://www.iryohoken.go.jp/shinryohoshu/(cited 2013-Mar-21)]

0-F-2-3 共同企画/0-F-2:共同企画1